

目標達成計画

作成日: 令和3年10月29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在コロナ禍であり、運営推進会議において外部からの参加がない。 今後の運営推進会議活用ツールを使用しての自己評価を行う上で、地域・家族の参加が不可欠である。	運営推進会議を開くにあたり、外部の参加を促す。(地域・家族等) 今後の運営推進会議活用ツールを使用しての自己評価を行う上で、会議の流れ方法を学ぶ。	法人内外に問い合わせ、運営推進会議の参加を募る。現在入居している利用者の家族に会議の参加を促す。 運営推進会議活用ツールを使用しての自己評価について研修を受け、会議に活かす	12ヶ月
2	23	利用者の意向や希望をケアプランにつなぎきれていないよう感じられる。情報は更新しつつ日々の生活の中で実現させてほしい。	利用者や家族の意向や希望を汲み取ったケアプランを作成し、実行する。	利用者の意向や希望を言葉だけでなく、日々のケアの中で見出し、家族に報告・協力のもとケアプランを作成・実行していく。	12ヶ月
3	26	身体面(リハビリ重視)の傾向が強く、精神面・心理面の記述が少ない	利用者の精神面・心理面を汲み取ったケアプランを作成し、実行する。	利用者のコージーでどのように過ごしたいのか、何をしたいのかを日々のケアの中で見出し、家族に報告と協力のもとケアプランを作成・実行していく。	12ヶ月
4	35	避難訓練において、消防署の立ち合いを検討して欲しい。 避難訓練において、地域の人との協力体制を構築してほしい。	火災や水害等の避難訓練において各方面からの協力体制の構築。	各種訓練において法人内外への声掛けを行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。